

〔経済経営学類〕

1. 経済経営学類の教育目標と求める学生像

経済経営学類では、経済と経営の専門知識を身に付け、現代の経済社会を理解し、課題解決に実践的に取り組む人材を養成することを目標とし、卒業までに次の知識および能力を身に付けたいと考える学生を受け入れます。

- 経済学と経営学の専門知識
- エビデンスにもとづいて論理的に思考する力
- フィールドを通じて社会の課題に主体的に取り組む力
- グローバルに思考し実践に進む力
- キャリアを見据え自立し協働する力

経済経営学類には、「経済学コース」「経営学コース」の2コースがあり、2年生の後期（第4セメスター）からいずれかのコースに所属することになります。

2. 入学試験の種類と内容

本学類では、次の入学試験を実施します。

〔一般選抜・前期日程〕	募集人員	114人
〔一般選抜・後期日程〕	募集人員	40人
〔総合型選抜〕	募集人員	11人
〔学校推薦型選抜・A推薦〕	募集人員	25人
〔学校推薦型選抜・B推薦〕	募集人員	25人
〔私費外国人留学生選抜〕	募集人員	5人

入学試験の内容は、後述の該当部分を参照ください。

3. 入学者選抜の際に求める知識・技能・関心

現代社会で起こっている様々な問題を経済・経営の視点でとらえる能力と、社会での実践力を大学において身につけるために、以下に挙げる基礎的な知識・技能・関心を有している学生を求めます。

(1) 高校時代までの基礎的な学力

：国語、地歴公民、理科、数学、外国語、情報について、修学に必要な知識を有している。

(2) 読解力・思考力・知識活用力・表現力

(3) 現代社会で起こっている様々な問題に対する関心・意識と勉学意欲

(4) 得意分野に関する優れた学力・実績（学校推薦型選抜に該当）

：学校推薦型選抜では、上記の(1)・(2)・(3)に加え、以下の点を評価します。

●学校推薦型選抜（以下のうち1つ以上）

A推薦：英語等の外国語に関する優れた知識、ないし関連資格を有している。

B推薦：簿記に関連する優れた知識、ないし関連資格を有している。